ても曜

中お日

央役で

公所あ

園がつ

あおた

た休。尋

りみおよ

をで天

歩たは増

すかよ村

るらい武こ僕し

とは幸

におひ

散し気

首檎つ網の「の「料たてし面大おでとらはそせんらゐららん荷同僕しねお先 のをい袋う比で白を°やたみき父みびにるこずな見る進丁く山じはたが父達 讀いたかち較兄いみ僕う。えなさるがきから一にたう行度とにくい。ひさの 札た °ら工的さ雲いはやそぬ銀んの一えむを生わらちしよ上行スろ でだ實大場よんをだ又くれま杏はを羽のかあ懸らあはていがくケく 「い際きのくとうす寫木かでの僕見しこふる命はん夢く所っ石"寫 坊たうな汽出二ま事生のらに木をたづっのき ¬れま中るだて段^千生 をつ少て。お見らっつえつゐ去公 やてしい ったんたたたた年園 っ行休き しが 。けと細このに たっんなやおとおれこ道と十き °たでり つ父い父共ろをを月た たさはさよにた思葉。 百かか とにま が生でてい折たりおん んはだ らをみかてかかだ稲も °んれんいつどひが途 とにま 人らぢ 一林り そはたは材いつ出地中